

令和3年度

# 市場概要



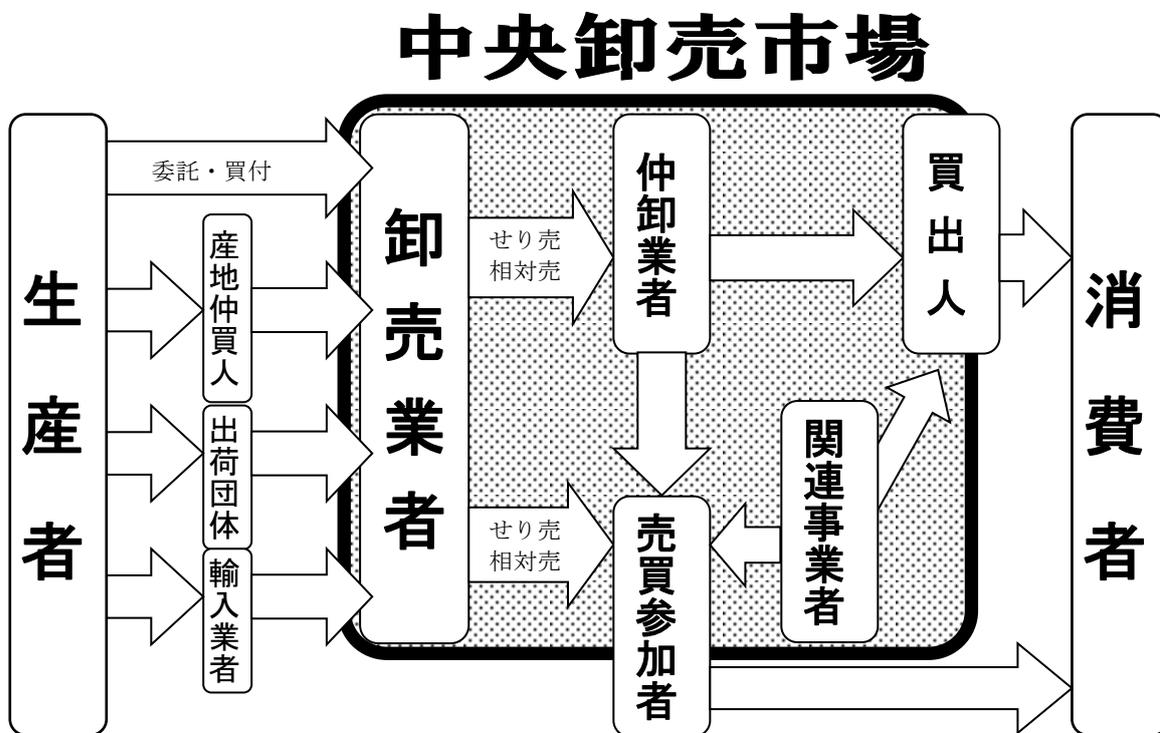
宇都宮市中央卸売市場

## 市場とは生産者と消費者を結ぶ太いパイプ

- 1.品物を集める** 多種多様な品物を安定して豊富に揃えられます。
- 2.価格を決める** 適正で透明性の高い価格を迅速に決められます。
- 3.品物を分ける** 多量の品物を短時間で仕分け、分配できます。
- 4.代金を決済する** 代金を迅速・確実に支払うことができます。
- 5.情報を発信する** 需給に関する情報を収集・伝達します。
- 6.災害に対応する** 災害時に住民の生活を守ります。

(詳しくは本文「市場の役割としくみ」を御覧下さい。)

### 生鮮食料品流通のしくみ



上の図のように、中央卸売市場では、多くの業者がさまざまな取引を行っており、豊かな食生活を支えています。

## まえがき

宇都宮市中央卸売市場は、昭和50年の開場以来、宇都宮市民をはじめ栃木県内の皆さまに安全で安心な生鮮食料品をいかなる時も安定的に供給するという流通拠点としての役割を果たしてまいりました。これもひとえに市場関係者の皆さまのご尽力と、関係各位のご指導・ご鞭撻の賜物と心から感謝申し上げます。

近年、少子高齢化や市場外流通の進展などに伴い、全国的に卸売業者の取扱数量は減少傾向が続いており、令和2年には新型コロナウイルス感染症の拡大による甚大な影響を受けるなど、卸売市場を取り巻く環境は一層厳しさを増している状況にあります。

また、令和2年6月には改正卸売市場法が施行され、卸売市場における取引の自由度が高まるなど卸売市場間の競争が進むことが予想されております。

そうした中、本市場におきましては「食の安定確保と物流体制の強化」、「食の安全・安心の確保」、「市場と食に関する情報の発信機能の強化」に向け、本市場の卸売業者や仲卸業者、関連事業者、開設者が一丸となり、再整備事業をはじめとした各種事業に取り組んでいるところであり、引き続き食品流通の核として安全・安心な生鮮食料品を安定供給する役割を果たしてまいります。

本冊子は、当市場の業務の概要や取引に関する統計資料などをわかりやすくまとめたものです。幅広くご活用いただければ幸いです。

結びに、資料の提供にご協力をいただきました皆様に心から厚く御礼申し上げます。

令和3年6月

宇都宮市中央卸売市場  
市場長 宮前 俊哉

# 目 次

1. <u>市場のあゆみ</u>	1
2. <u>施設の概要</u>	2
3. <u>建設事業費及び財源内訳</u>	3
4. <u>組織と分掌事務</u>	4
5. <u>開場の状況</u>	5
6. <u>市場の役割としくみ</u>	6
7. <u>取扱高実績</u>	
(1) <u>卸売業者取扱高</u>	8
(2) <u>年度別・部門別取扱高</u>	8
(3) <u>種目別割合</u>	9
(4) <u>産地別入荷数量</u>	10
(5) <u>品目別取扱数量</u>	12
(6) <u>品目別取扱金額</u>	14
8. <u>予算</u>	16
9. <u>市場使用料</u>	18
10. <u>県内卸売市場一覧</u>	19
市場と食に関する普及啓発活動の取り組み	20
市場平面図	

## 1. 市場のあゆみ

本市では、昭和29年に始まった市町村合併により、人口の急増とともに青果・畜産物等の生産量が飛躍的に増大し、市内農業生産物の流通改善が切実な課題でした。また、昭和35年からの工業団地造成による人口の増加や市民所得の向上に伴う食料品消費構造の変化により、青果・水産物の需要が急激に増大し、市場建設の機運が高まったため、昭和37年に中央卸売市場の開設計画に着手しました。

昭和50年に全国で43番目の中央卸売市場の開設認可を受けて業務を開始して以来、食品流通の基幹的インフラとしてその役割を果たしてきましたが、その後、消費者ニーズの多様化や生鮮食料品の流通構造の変化などに伴い、卸売市場には多様な機能・役割が期待されることになりました。

このような時代の変化に的確に対応するため、国において卸売市場を含めた食品流通の合理化に向け、卸売市場法などの関係法令を改正するとともに、本市においても市場の取引の活性化に向けた条例改正を行い、令和2年に改めて中央卸売市場の認定を取得しました。

昭和32年10月	宇都宮市農政対策協議会が中央卸売市場早期建設についての建議書を市に提出
昭和45年 2月	都市計画決定(12日)
昭和45年11月	中央卸売市場開設区域に宇都宮市を指定
昭和46年 9月	中央卸売市場の用地買収完了
昭和47年 1月	基盤整備工事着手
昭和47年12月	建物建設工事着手
昭和49年11月	建物その他全工事完成
昭和49年12月	宇都宮市中央卸売市場業務条例の制定
昭和50年 6月	宇都宮市中央卸売市場の開設について農林大臣(当時)の認可(16日)
昭和50年 6月	宇都宮市中央卸売市場業務の開始(28日)
昭和53年11月	青果第2買荷保管積込所および充電所の建設工事完成
昭和55年 3月	水産仲卸業者冷蔵施設完成
昭和56年 3月	業者事務所および厚生棟建設工事完成
昭和62年10月	水産・青果仲卸売場、買荷保管積込所、業者事務所などの増設工事完成
平成 6年 3月	発泡スチロール油化還元施設完成
平成 7年 3月	卸売業者用青果冷蔵庫完成
平成 7年 6月	卸売業者用水産冷蔵庫完成
平成 8年 9月	水産仲卸業者用冷蔵庫冷凍ユニット等更新工事完成
平成11年 4月	卸売場及び関連商品売場施設整備工事完成
平成14年 5月	低温卸売場完成
平成15年 4月	地方公営企業法の一部(財務)適用
平成17年 3月	水産低温卸売場オゾン水殺菌装置完成
平成17年 7月	水産第2買荷保管積込所寄付受入
平成18年 3月	青果棟卸売場エレベーター完成
平成19年 3月	水産棟卸売場エレベーター完成
平成20年 4月	市場内LAN整備
平成30年12月	青果棟耐震改修工事完成(北・南側)
令和 2年 6月	改正卸売市場法の施行(21日)
令和 2年 6月	宇都宮市中央卸売市場業務条例の改正(21日)

## 2. 施設の概要

施設別		面積(m <sup>2</sup> )	構造	備考
卸 売 場	青 果	12,903	鉄骨造平屋建・一部鉄筋コンクリート造	
	水 産	5,499	鉄骨造平屋建・一部鉄筋コンクリート造	
低温卸売場	青 果	(162×2)	鉄骨造平屋建(フレハブ型)	設定温度 15℃ 2面
	水 産	(148×2)	低温ゾーニングシステム(オープントップ型)	設定温度 10℃ 2面
仲 卸 売 場	青 果	2,533	鉄骨造2階建	1店舗面積 52 m <sup>2</sup>
	水 産	2,792	鉄骨造2階建	1店舗面積 72 m <sup>2</sup>
買荷保管積込所	青 果	2,706	鉄骨造平屋建	
	水 産	1,931	鉄骨造平屋建	
第 2 買荷保管積込所	青 果	1,253	鉄骨造平屋建	
	水 産	800	鉄骨造平屋建	
冷 蔵 庫	卸 青果	1,184	鉄骨造平屋建	収容能力 2,184t C3 級7
	卸 水産	4,064	鉄骨造2階建	収容能力 4,943t F4 級2, F2 級5, C1 級2, C2 級1
	水産仲卸	2,266	鉄筋コンクリート造2階建	収容能力 2,260t F4 級1, F2 級4
	青果卸売場	(108×2)	鉄骨造	
充 電 所		652	鉄骨造平屋建	
金 融 施 設		599	鉄骨造2階建	
精算事務所厚生施設		696	鉄筋コンクリート造2階建	
管理事務所(守衛ボックスを含む)		1,147	鉄筋コンクリート造 地下1階地上2階建	
バ ナ ナ 発 酵 所		1,059	鉄筋コンクリート造2階建	
関 連 商 品 売 場		8,600	鉄筋コンクリート造平屋建	118小間
業 者 事 務 所	青 果 卸	2,110	鉄筋コンクリート造2階建	
	青果仲卸	2,441	鉄骨造2階建	
	水 産 卸	2,110	鉄筋コンクリート造2階建	
	水産仲卸	2,081	鉄骨造2階建	
小 売 商 組 合 事 務 所		440	鉄筋コンクリート造2階建	
ゴ ミ 集 積 所		86	鉄筋コンクリート造平屋建	
屋 内 貯 蔵 所		86	鉄筋コンクリート造平屋建	
屋 外 便 所		177	鉄筋コンクリート造平屋建	
駐 車 場		57,387		約2,610台
魚 腸 骨 集 積 所		47		
自 転 車 置 場 等		267		
発泡スチロール処理施設		82	鉄骨造平屋建	
発泡スチロール置場		164	鉄骨造平屋建	

面積 敷地:152,937 m<sup>2</sup>(東京ドーム約3.2個分) 建物:58,722 m<sup>2</sup>

### 3. 建設事業費及び財源内訳

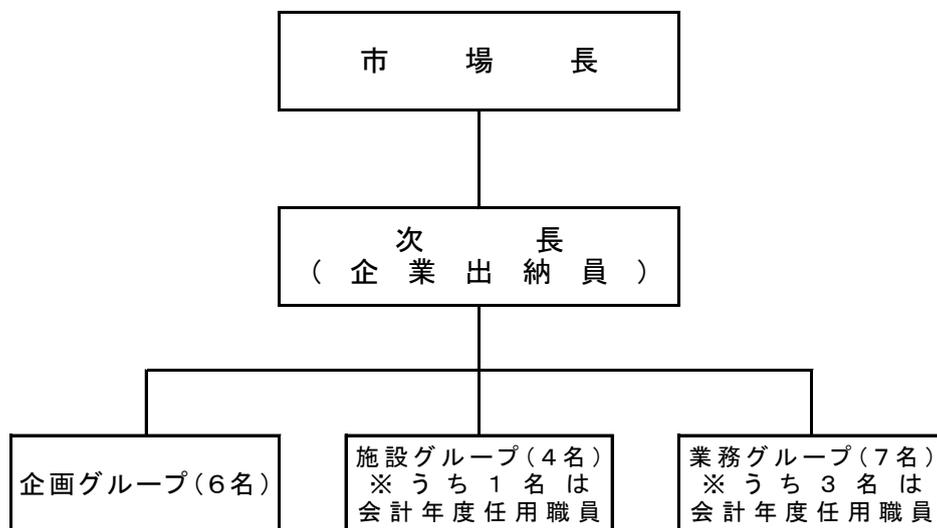
(単位:千円)

年 度	総事業費	財 源 内 訳					事 業 内 容
		国庫補助金	県補助金	その他の 補助金	地方債	市費	
45	902,702	—	—	—	900,000	2,702	用地買収
46	1,207,046	23,712	—	—	1,182,000	1,334	用地買収、整地等
47	241,555	50,000	50,000	—	140,000	1,555	卸売棟の建設
48	1,803,661	446,000	50,000	—	1,291,000	16,661	卸売棟、関連売場、倉庫、冷蔵庫、加工設備
49	1,249,203	372,000	50,000	—	822,000	5,203	管理棟の建設
53	121,847	36,048	—	—	85,000	799	青果第2買荷保管積込所、充電所の建設
54	487,265	153,567	—	—	333,000	698	水産仲卸業者冷蔵施設の建設
55	161,287	36,560	4,000	—	118,000	2,727	厚生棟の建設
60	391,641	82,633	14,000	—	257,000	38,008	水産・青果仲卸売場、買荷保管積込所、業者事務所等の建設
61	1,182,157	262,338	46,000	—	844,000	29,819	
62	358,388	84,041	14,267	—	259,000	1,080	
4	52,282	13,067	—	—	—	39,215	水産棟受変電設備改良工事
5	362,982	110,098	—	4,000	214,000	34,884	発泡スチロール油化還元施設等
6	1,345,840	411,226	67,000	—	866,000	1,614	水産・青果卸業者用冷蔵庫の改築
7	776,151	159,065	37,000	—	579,000	1,086	水産卸業者用冷蔵庫の改築、水産仲卸業者用冷蔵庫冷凍ユニット等更新
10	245,897	68,287	—	—	52,500	125,110	卸売場及び関連商品売場施設整備工事
13	243,582	78,201	—	—	—	165,381	水産物・青果低温卸売場
19	84,000	28,000	—	—	—	56,000	市場内LAN整備業務委託
計	11,217,486	2,414,843	332,267	4,000	7,942,500	523,876	

## 4. 組織と分掌事務

### (1) 組織及び人員配置

宇都宮市 経済部 中央卸売市場



### (2) 分掌事務

#### 企画グループ

- ・ 経営の企画に関する事
- ・ 市場の普及啓発に関する事
- ・ 市場の賑わい創出に関する事
- ・ 中央卸売市場運営協議会に関する事
- ・ 関連事業者に関する事
- ・ 施設の使用許可等に関する事
- ・ 使用料及び保証金に関する事
- ・ 出納その他の会計事務に関する事
- ・ 決算及び業務状況報告に関する事
- ・ 固定資産台帳の記録整理に関する事
- ・ 文書、予算その他庶務に関する事
- ・ 資金計画に関する事
- ・ 業務の進行管理に関する事
- ・ 統計に関する事
- ・ 他グループの主管に属さない事

#### 施設グループ

- ・ 土地、建物その他の施設の維持管理及び整備に関する事
- ・ 電気、電話、給排水その他の機械設備の整備に関する事
- ・ 施設の保安及び衛生に関する事

#### 業務グループ

- ・ 市場の取引活性化に関する事
- ・ 魚食の普及啓発に関する事
- ・ 青果部、水産物部の関係業者の指導監督・連絡調整に関する事
- ・ 売買参加者の承認に関する事
- ・ 卸売の結果等の公表及び統計資料の作成に関する事
- ・ その他の青果部又は水産物部業務に関する事

## 5. 開場の状況

### (1) 開場日と休業日

次に掲げる日を除き、毎日開場しています。

① 日曜日

(1月5日及び12月27日から30日までの日曜日を除く)

② 水曜日

(当該水曜日が属する週の月曜日から土曜日までの間に③に掲げる日が存する場合の水曜日又は1月5日及び12月27日から30日までの水曜日を除く)

③ 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日

④ 1月2日から同月1月4日まで及び12月31日

ただし、上記にかかわらず、出荷者及び消費者の利益を確保するため特に必要があると認めるときは、休業日に開場し、または、これらの者の利益を阻害しない認めるときは、休業日以外の日に開場しないことができます。

### (2) 開場の時間等

① 開場時間 午前0時～午後12時(24時間)

② せり開始時刻

- ・ 青果部 (野菜) 午前7時 (果実) 午前7時15分
- ・ 水産物部 午前5時30分

### (3) 開市日数

令和3年	青果部	253日	〔	令和2年	青果部	254日
(1～12月)	水産物部	255日		(1～12月)	水産物部	254日

## 6. 市場の役割としくみ

生鮮食料品は、鮮度が低下しやすく、天候などによって生産量が大きく変動しますが、中央卸売市場を設置することで、生産者には確実な販路を提供し、消費者には安心できる品物を安定して供給することができます。(流通のしくみは、表紙見返し参照)

### 品物を集める機能

多種多様な品物を安定して豊富に揃えられます。

### 価格を決める機能

適正で透明性の高い価格を迅速に決められます。

### 品物を分ける機能

多量の品物を短時間で仕分け、分配できます。

### 代金を決済する機能

代金を迅速・確実に支払うことができます。

### 情報を発信する機能

需給に関する情報を収集・伝達します。

### 災害に対応する機能

災害時に住民の生活を守ります。

#### (1) 開設者 <宇都宮市>

場内で正しい取引が行われるように指導・監督をし、市場の建物や施設の建設・維持・管理をします。

#### (2) 卸売業者 <集荷・販売代行機関> 令和3年6月1日現在

国内各地や海外の生産者(出荷者)から品物を集め(集荷)、仲卸業者や売買参加者に販売する業者です。あらかじめ決められた手数料を受け取り、出荷者のかわりに販売(販売代行)しています。

区分	会社名	代表者氏名	設立年月日	資本金 (万円)	電話
青果部	東一宇都宮青果株式会社	田野邊 大介	昭和49年12月3日	27,000	637-6100
水産物部	株式会社宮市	小林 保彦	昭和49年10月18日	10,000	637-6666

#### (3) 仲卸業者 <評価・分荷機関> 令和3年6月1日現在

卸売業者から品物を買う際に価格を決め(評価)、多種多量の品物を短時間に仕分けて分配し(分荷)、市場内の店舗で売買参加者や買出人に販売する業者です。

区分	業者数	団体名	代表者氏名	電話
青果部	14社	宇都宮市中央卸売市場青果卸協同組合	矢口 正典	637-6397
水産物部	9社	宇都宮市中央卸売市場水産物卸協同組合	鈴木 祐一郎	637-6588

(4) 売買参加者 <評価・配給機関> 令和3年6月1日現在

卸売業者等から品物を買う際に価格を決め(評価), 市場外の自分の店舗で一般消費者に販売する業者で, 主に小売店などです。

- ・ 青果部 231人 宇都宮青果商業協同組合 637-6055
- ・ 水産物部 195人

(5) 関連事業者 <市場業務補完機関> 令和3年6月1日現在

市場を利用する人のための食料品や必要品の販売のほか銀行等の営業をする業者です。

区分	業者数	団体名	代表者氏名	電話
食料品卸売業	13社			
飲食業	2社	宇都宮市中央卸売市場関連卸商協同組合	青木 克介	637-6811
必需品販売業	5社			
精算代払業	2社	宇都宮市中央卸売市場青果精算株式会社	宮川 欣也	637-6251
		宇都宮水産物精算株式会社	小林 保彦	637-6491
金融業	1社	株式会社足利銀行中央市場支店	武井 謙二	637-6031

(6) 買出人

仲卸業者から品物を買受ける業者で, 主に小売店や飲食店などです。

(7) 精算会社

原則として, 仲卸業者または売買参加者が卸売業者から買受けた品物の代金の決済をします。この方式は「宇都宮方式」と呼ばれています。迅速で確実な代金回収や支払を行うことにより, 市場の信用を確保しています。

(8) 宇都宮市中央卸売市場協力会 令和3年6月1日現在

市場の秩序保持及び改善など市場全般の発展に寄与することを目的とし, 市場内の9の各種団体により構成されています。

会長 小林 保彦 637-6025

## 7. 取扱高実績

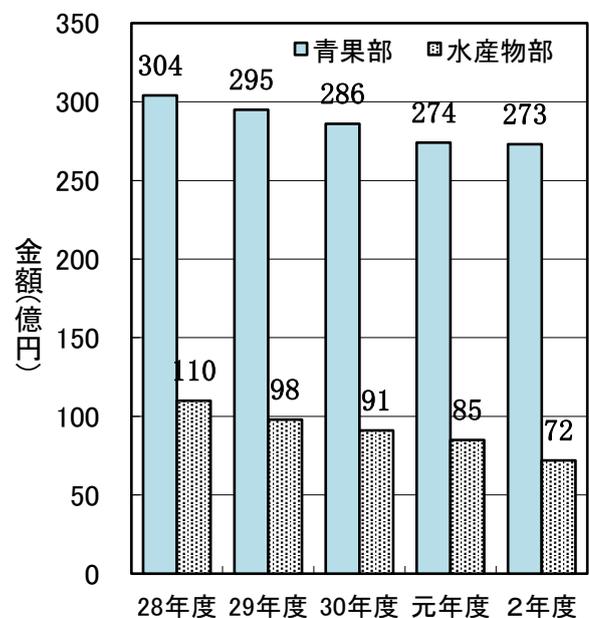
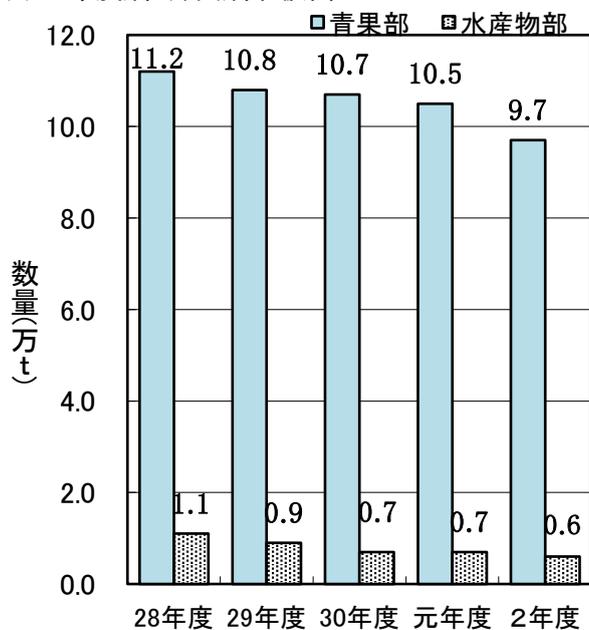
### (1) 卸売業者取扱高

上段:数量(t) 下段:金額(千円) カッコ内は前年度比較

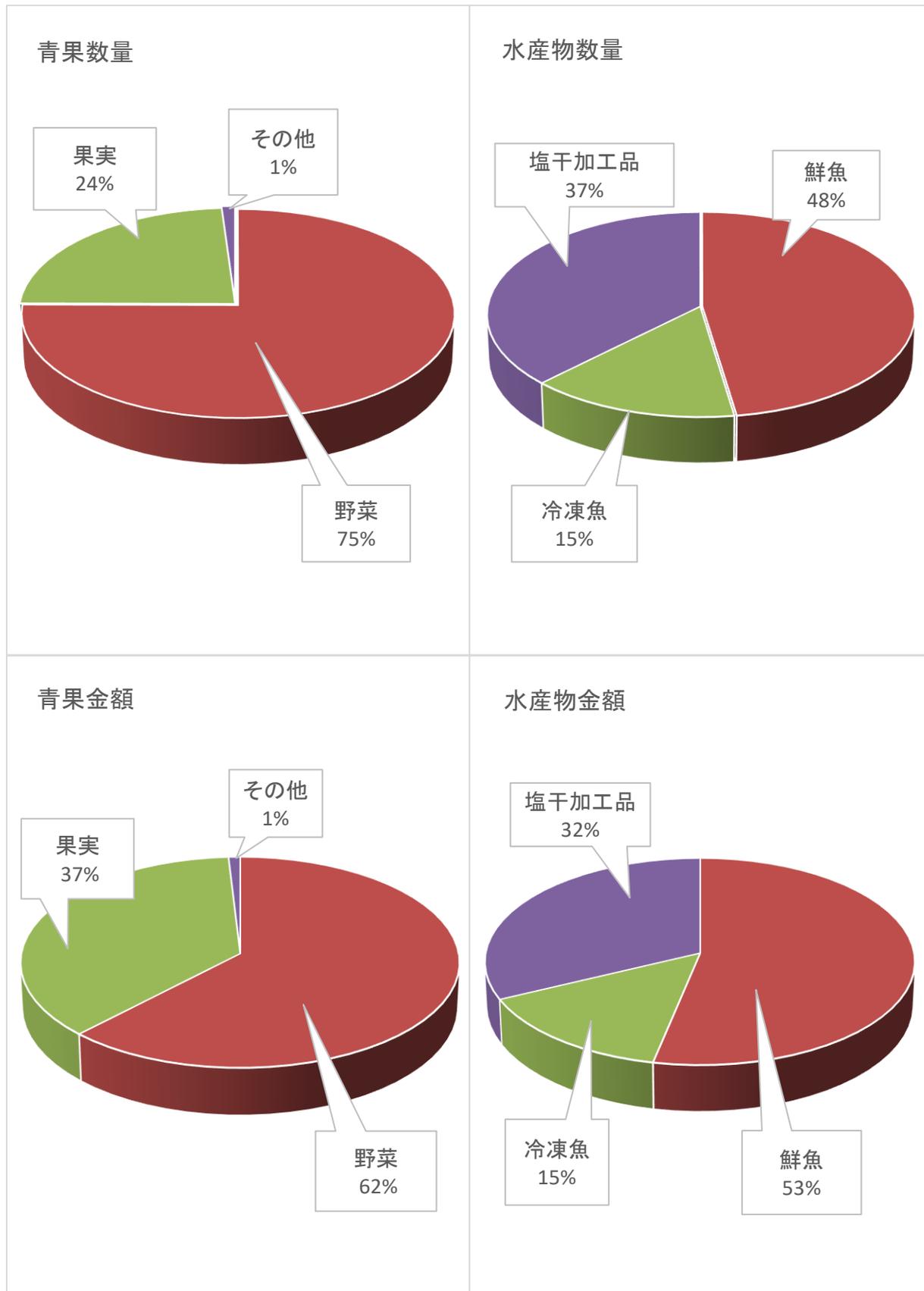
\*数量1t及び金額千円未満は切り捨て

区 分		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
青 果 部	野 菜	数量	83,252	79,095	80,229	79,843	73,414
		金額	19,204,389	18,086,012	17,473,746	16,932,691	16,978,636
	果 実	数量	28,155	27,667	25,951	24,904	23,321
		金額	10,911,938	11,188,794	10,860,524	10,193,064	10,092,540
	そ の 他	数量	1,406	1,406	1,243	1,190	1,048
		金額	344,908	322,779	287,715	284,419	253,751
	小 計	数量	112,814	108,170	107,424	105,938	97,784
		(前年比)	(96.5)	(95.9)	(99.3)	(98.6)	(92.3)
		金額	30,461,236	29,597,586	28,621,986	27,410,175	27,324,928
		(前年比)	(100.3)	(97.2)	(96.7)	(95.7)	(99.7)
水 産 物 部	鮮 魚	数量	4,676	4,024	3,804	3,393	3,027
		金額	5,786,582	5,250,629	5,036,938	4,652,350	3,852,718
	冷 凍 魚	数量	1,790	1,219	1,254	1,171	940
		金額	1,720,509	1,514,414	1,482,308	1,358,779	1,055,079
	塩 干 加 工 品	数量	5,014	3,969	2,660	2,578	2,389
		金額	3,495,945	3,059,038	2,624,521	2,549,895	2,328,224
	小 計	数量	11,481	9,212	7,719	7,142	6,358
		(前年比)	(85.2)	(80.2)	(83.8)	(92.5)	(89.0)
		金額	11,003,037	9,824,082	9,143,768	8,561,025	7,236,023
		(前年比)	(94.8)	(89.3)	(93.1)	(93.6)	(84.5)
合 計	数量	124,296	117,382	115,143	113,080	104,142	
	(前年比)	(95.3)	(94.4)	(98.1)	(98.2)	(92.1)	
	金額	41,464,274	39,421,669	37,765,754	35,971,201	34,560,951	
	(前年比)	(98.8)	(95.1)	(95.8)	(95.2)	(96.1)	

### (2) 年度別・部門別取扱高

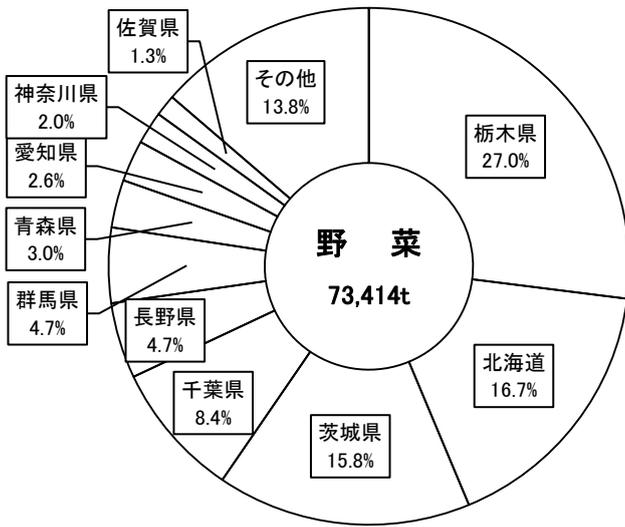


(3) 種目別割合(令和2年度)

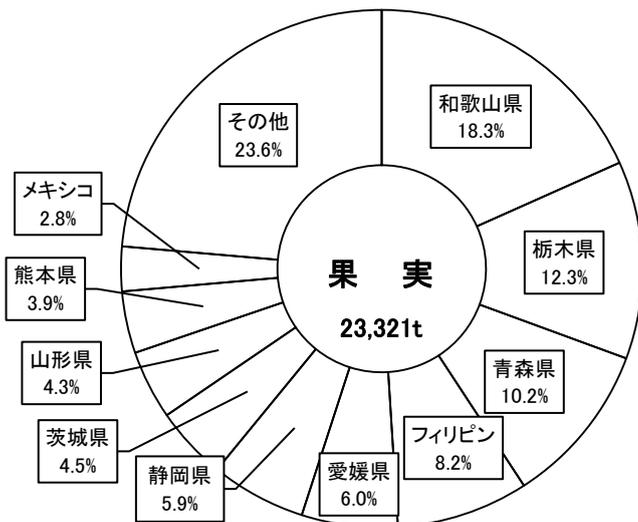


(4) 産地別入荷数量

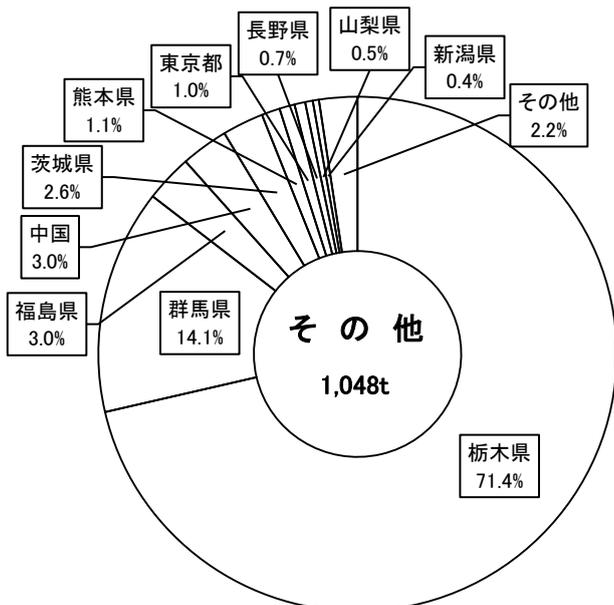
\*数量1t未満は切り捨て



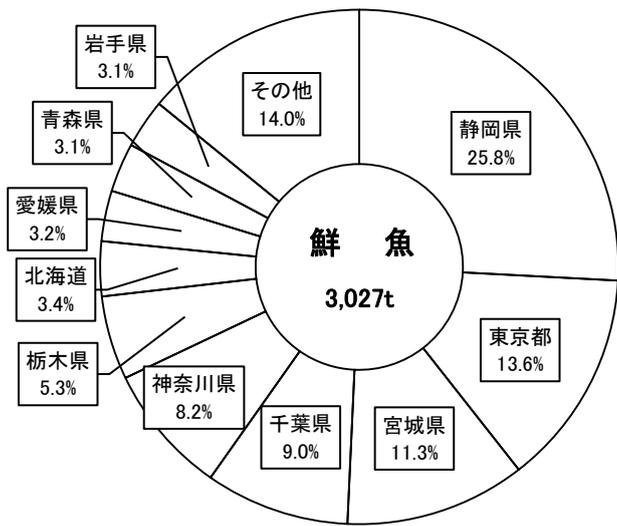
順位	県名	数量(t)
1	栃木県	19,823
2	北海道	12,274
3	茨城県	11,597
4	千葉県	6,203
5	長野県	3,482
6	群馬県	3,450
7	青森県	2,194
8	愛知県	1,896
9	神奈川県	1,496
10	佐賀県	982
	その他	10,014
	<b>合計</b>	<b>73,414</b>



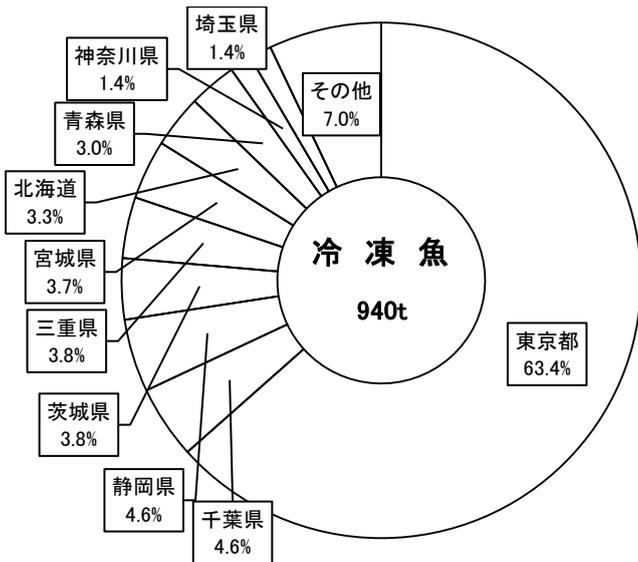
順位	県名	数量(t)
1	和歌山県	4,262
2	栃木県	2,880
3	青森県	2,375
4	フィリピン	1,910
5	愛媛県	1,389
6	静岡県	1,378
7	茨城県	1,061
8	山形県	1,005
9	熊本県	901
10	メキシコ	649
	その他	5,507
	<b>合計</b>	<b>23,321</b>



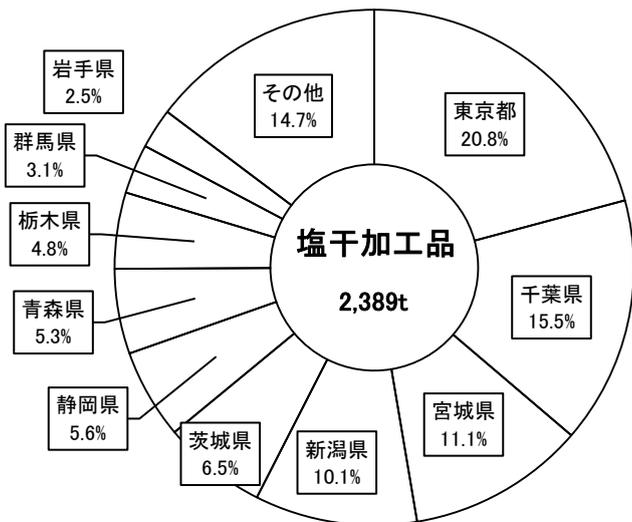
順位	県名	数量(t)
1	栃木県	748
2	群馬県	148
3	福島県	31
4	中国	31
5	茨城県	27
6	熊本市	12
7	東京都	10
8	長野県	7
9	山梨県	5
10	新潟県	4
	その他	25
	<b>合計</b>	<b>1,048</b>



順位	県名	数量(t)
1	静岡県	781
2	東京都	411
3	宮城県	341
4	千葉県	272
5	神奈川県	247
6	栃木県	159
7	北海道	104
8	愛媛県	96
9	青森県	93
10	岩手県	93
	その他	425
合計		3,027



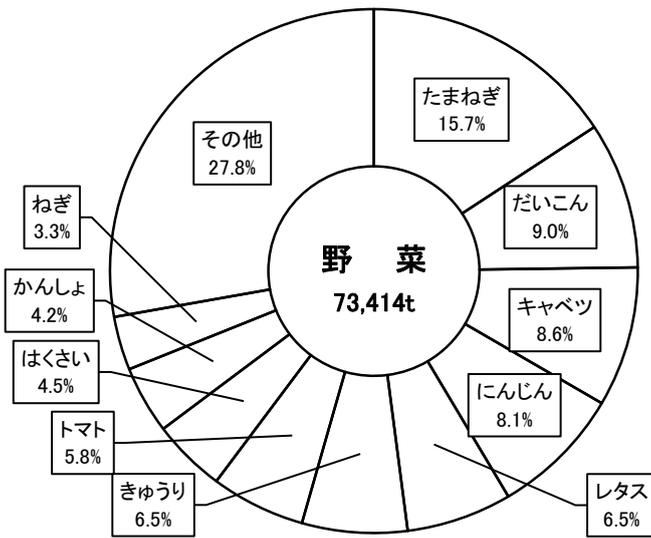
順位	県名	数量(t)
1	東京都	596
2	千葉県	43
3	静岡県	43
4	茨城県	36
5	三重県	36
6	宮城県	35
7	北海道	31
8	青森県	28
9	神奈川県	13
10	埼玉県	13
	その他	66
合計		940



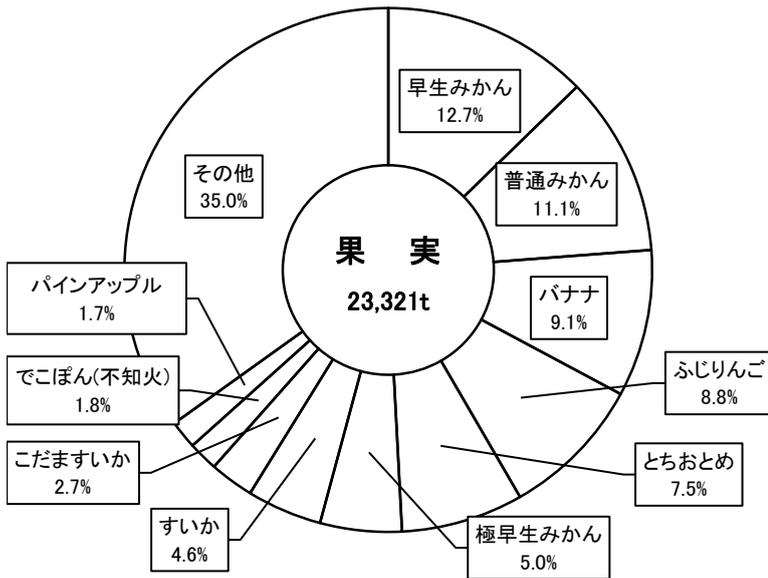
順位	品目	数量(t)
1	東京都	496
2	千葉県	369
3	宮城県	264
4	新潟県	241
5	茨城県	155
6	静岡県	134
7	青森県	127
8	栃木県	114
9	群馬県	74
10	岩手県	60
	その他	350
合計		2,389

(5) 品目別取扱数量

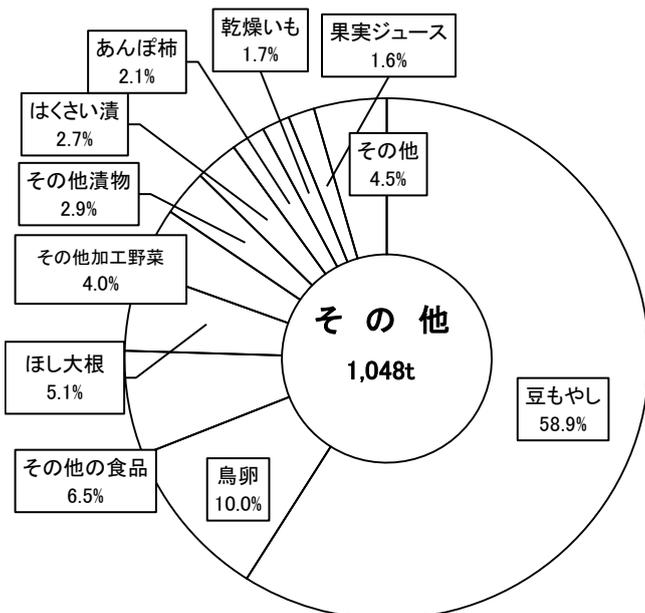
\*数量1t未満は切り捨て



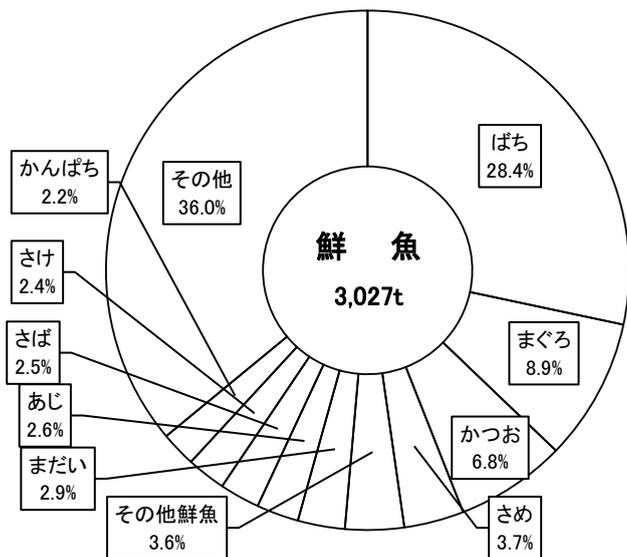
順位	品目	数量(t)
1	たまねぎ	11,550
2	だいこん	6,637
3	キャベツ	6,343
4	にんじん	5,930
5	レタス	4,741
6	きゅうり	4,735
7	トマト	4,245
8	はくさい	3,325
9	かんしょ	3,065
10	ねぎ	2,427
	その他	20,412
	合計	73,414



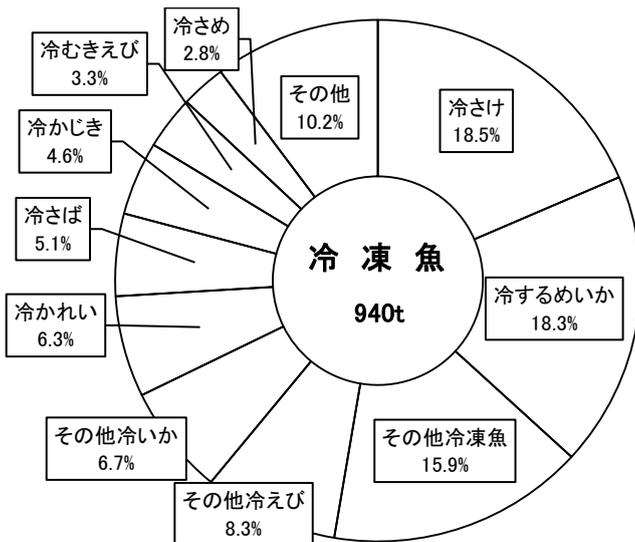
順位	品目	数量(t)
1	早生みかん	2,955
2	普通みかん	2,589
3	バナナ	2,116
4	ふじりんご	2,058
5	とちおとめ	1,746
6	極早生みかん	1,166
7	すいか	1,074
8	こだますいか	631
9	でこぼん(不知火)	426
10	パインアップル	406
	その他	8,149
	合計	23,321



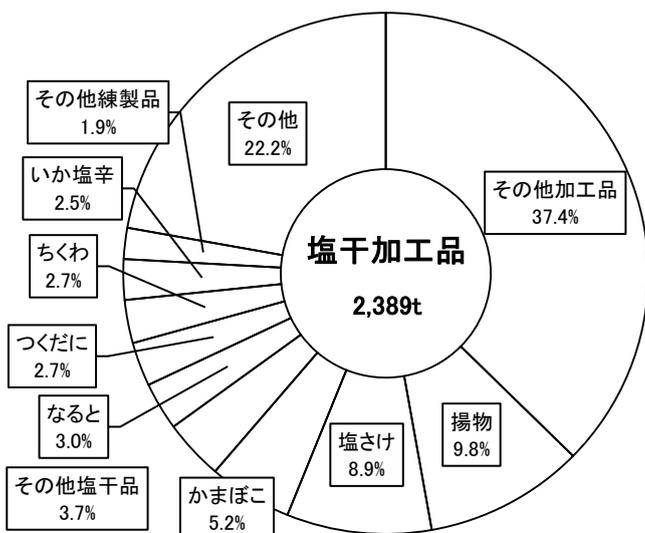
順位	品目	数量(t)
1	豆もやし	618
2	鳥卵	105
3	その他の食品	68
4	ほし大根	53
5	その他加工野菜	42
6	その他漬物	30
7	はくさい漬	28
8	あんぼ柿	22
9	乾燥いも	18
10	果実ジュース	17
	その他	47
	合計	1,048



順位	品目	数量(t)
1	ばち	858
2	まぐろ	268
3	かつお	207
4	さめ	112
5	その他鮮魚	110
6	まだい	88
7	あじ	79
8	さば	75
9	さけ	73
10	かんぱち	66
	その他	1,090
	合計	3,027



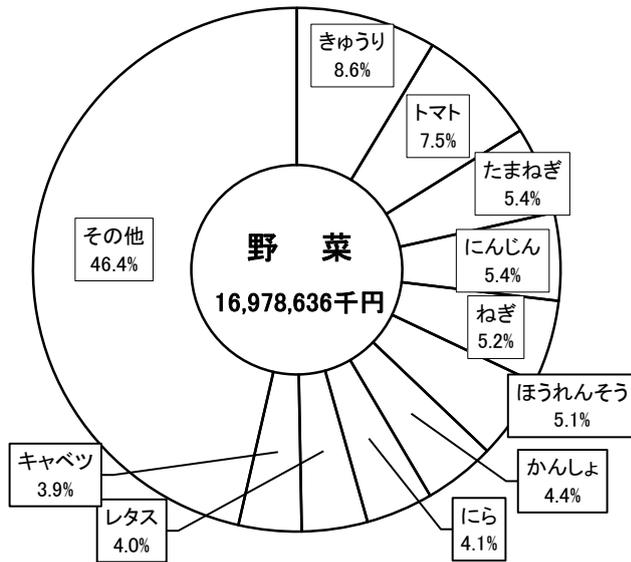
順位	品目	数量(t)
1	冷さけ	174
2	冷するめいか	172
3	その他冷凍魚	149
4	その他冷えび	78
5	その他冷いか	64
6	冷かれい	59
7	冷さば	48
8	冷かじき	43
9	冷むきえび	31
10	冷さめ	26
	その他	96
	合計	940



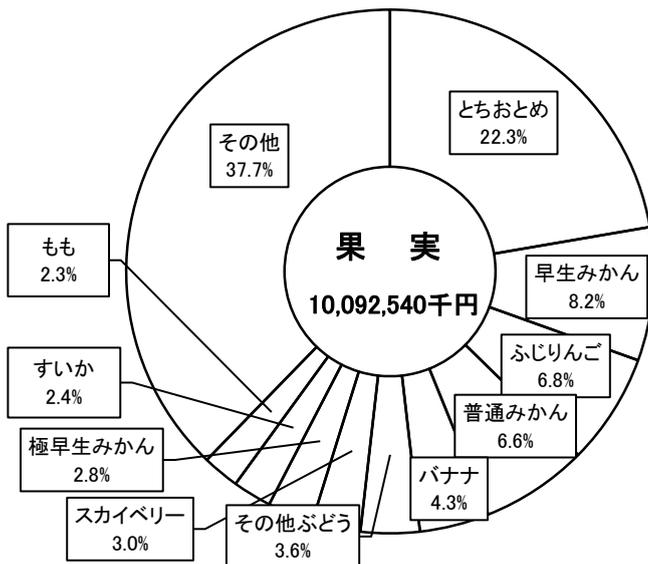
順位	品目	数量(t)
1	その他加工品	892
2	揚物	235
3	塩さけ	213
4	かまぼこ	123
5	その他塩干品	89
6	なると	71
7	つくだに	65
8	ちくわ	64
9	いか塩辛	60
10	その他練製品	46
	その他	530
	合計	2,389

(6) 品目別取扱金額

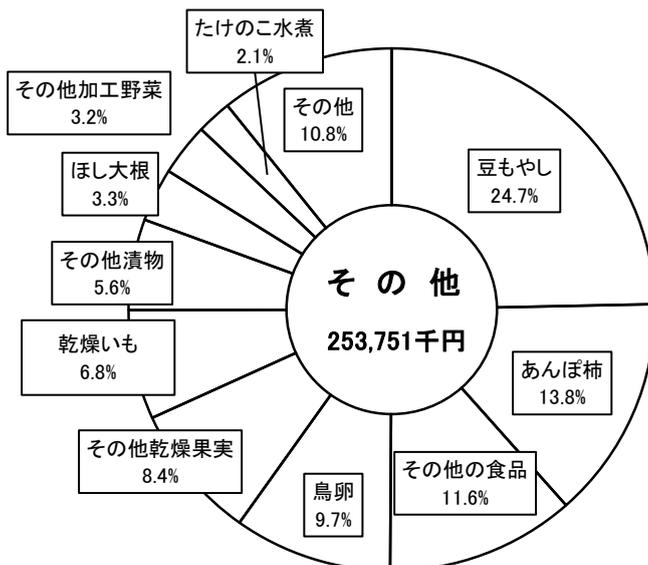
\*金額千円未満は切り捨て



順位	品目	金額(千円)
1	きゅうり	1,460,298
2	トマト	1,269,531
3	たまねぎ	919,027
4	にんじん	918,693
5	ねぎ	879,625
6	ほうれんそう	862,708
7	かんしょ	747,320
8	にら	697,673
9	レタス	683,883
10	キャベツ	654,642
	その他	7,885,231
	合計	16,978,636



順位	品目	金額(千円)
1	とちおとめ	2,248,493
2	早生みかん	830,435
3	ふじりんご	690,738
4	普通みかん	662,304
5	バナナ	431,027
6	その他ぶどう	364,135
7	スカイベリー	300,475
8	極早生みかん	282,798
9	すいか	240,306
10	もも	228,852
	その他	3,812,975
	合計	10,092,540



順位	品目	金額(千円)
1	豆もやし	62,592
2	あんぽ柿	35,027
3	その他の食品	29,493
4	鳥卵	24,681
5	その他乾燥果実	21,259
6	乾燥いも	17,187
7	その他漬物	14,257
8	ほし大根	8,381
9	その他加工野菜	8,190
10	たけのこ水煮	5,446
	その他	27,233
	合計	253,751



## 8. 予算

### (1) 令和3年度当初予算収益的収入支出科目別一覧表

収入

(単位:千円)

科目別			3年度		2年度		差引	増減率(%)	
			当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)			
1	1	1 売上高使用料	108,111	13.7	128,408	18.6	△ 20,297	△ 15.8	
		2 施設使用料	260,722	33.0	267,433	38.8	△ 6,711	△ 2.5	
		3 他会計負担金	184,778	23.4	178,521	25.9	6,257	3.5	
		4 その他の営業収益	83,096	10.5	84,301	12.2	△ 1,205	△ 1.4	
	2	1 受取利息	1	0.0	385	0.0	△ 384	ほぼ皆減	
		2 他会計負担金	149	0.0	736	0.1	△ 587	△ 79.8	
		3 長期前受金戻入	26,511	3.3	29,564	4.3	△ 3,053	△ 10.3	
		4 雑収益	481	0.1	481	0.1	0	0.0	
		5 消費税及び地方消費税還付金	126,053	16.0	1	0.0	126,052	ほぼ皆増	
	3	2 過年度損益修正益	1	0.0	1	0.0	0	0.0	
	収入合計			789,903	100.0	689,831	100.0	100,072	14.5

支出

(単位:千円)

科目別			3年度		2年度		差引	増減率(%)
			当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)		
1	1	1 業務費	57,038	6.1	54,807	8.2	2,231	4.1
		2 施設費	122,800	13.1	172,696	25.8	△ 49,896	△ 28.9
		3 総係費	329,547	35.2	300,461	45.0	29,086	9.7
		4 減価償却費	65,732	7.0	88,341	13.2	△ 22,609	△ 25.6
		5 その他営業費用	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	2	1 支払利息	308	0.0	1,482	0.2	△ 1,174	△ 79.2
		2 消費税及び地方消費税	1	0.0	3,691	0.6	△ 3,690	ほぼ皆減
		3 雑支出	1	0.0	1	0.0	0	0.0
	3	1 過年度損益修正損	15	0.0	15	0.0	0	0.0
		2 資産減耗費	361,151	38.6	46,575	7.0	314,576	675.4
	4	1 予備費	150	0.0	150	0.0	0	0.0
	支出合計			936,744	100.0	668,220	100.0	268,524

## (2) 令和3年度当初予算資本の収入支出科目別一覧表

収入

(単位:千円)

科目別			3年度		2年度		差引	増減率(%)	
			当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)			
1	1	1	出資金	9,616	0.5	18,795	100.0	△ 9,179	△ 48.8
	2	1	企業債	1,793,300	99.5	-	-	1,793,300	皆増
収入合計			1,802,916	100.0	18,795	100.0	1,784,121	9,492.5	

支出

(単位:千円)

科目別			3年度		2年度		差引	増減率(%)	
			当初予算額	構成比(%)	当初予算額	構成比(%)			
1	1	1	市場整備費	1,963,980	98.6	223,532	85.6	1,740,448	778.6
		2	資産購入費	1,300	0.1	-	-	1,300	皆増
	2	1	企業債償還金	19,234	0.9	37,591	14.4	△ 18,357	△ 48.8
	3	1	国庫補助金返納金	6,999	0.4	-	-	6,999	皆増
支出合計			1,991,513	100.0	261,123	100.0	1,730,390	662.7	

## 9. 市場使用料

種 別		金 額	
卸 売 業 者 売 上 高 使 用 料		当該月に係る卸売金額の合計額の1,000分の3に相当する額	
仲 卸 業 者 売 上 高 使 用 料		仲卸業者が市場の卸売業者以外の者から買入れた生鮮食料品等の当該月に係る販売金額(消費税及び地方消費税を含む。)の合計額の1,000分の3に相当する額	
卸 売 業 者 売 場 使 用 料		1 m <sup>2</sup> につき月額 110円	
卸売業者売場 附属施設使用料	青果低温施設 A	機械一式月額	139,700円
	青果低温施設 B	同	148,500円
	水産低温施設 A	同	283,800円
	水産低温施設 B	同	283,800円
仲 卸 業 者 売 場 使 用 料		1 m <sup>2</sup> につき月額 1,650円	
買 荷 保 管 積込所使用料	青 果 買 荷 保 管 積 込 所 A	同	110円
	青 果 買 荷 保 管 積 込 所 B	同	660円
	水 産 買 荷 保 管 積 込 所 A	同	110円
	水 産 買 荷 保 管 積 込 所 B	同	325円
倉 庫 使 用 料		同 715円	
冷 蔵 庫 使 用 料	青果冷蔵庫 A	建物機械一式月額	910,580円
	青果冷蔵庫 B	同	978,670円
	水産冷蔵庫 A	同	3,250,610円
	水産冷蔵庫 B	同	2,886,840円
	水産冷蔵庫 C	同	3,300,000円
	青果冷蔵庫 C	機械一式月額	129,800円
	青果冷蔵庫 D	同	129,800円
発泡スチロール処理施設使用料		建物機械一式月額 572,660円	
魚 腸 骨 集 積 所 使 用 料		月 額 60,500円	
充 電 所 使 用 料		1 m <sup>2</sup> につき月額 660円	
関 連 事 業 者 店 舗 使 用 料	関 連 商 品 売 場	同	1,870円
	金 融 施 設	同	1,540円
	精 算 事 務 所	同	1,760円
業 者 事 務 所 使 用 料	卸 売 棟 事 務 所	同	825円
	仲 卸 棟 事 務 所	同	1,210円
	組 合 棟 事 務 所	同	1,705円
福 利 厚 生 施 設 使 用 料	卸売業者福利厚生施設	同	605円
	厚生棟福利厚生施設	同	1,045円
	仲卸業者福利厚生施設	同	1,210円
会 議 室 使 用 料	大 会 議 室	1 時 間 に つ き	275円
	小 会 議 室	同	137円
調 理 設 備 使 用 料		同 103円	
空 地 使 用 料		1 m <sup>2</sup> につき月額 44円	

※消費税相当額を含む。

## 10. 県内卸売市場一覧

	市場名	所在地	TEL FAX	取扱部類
1	宇都宮市中央卸売市場	〒321-0933 宇都宮市築瀬町1493	028(637)6041 028(637)9692	青果 水産物
2	黒磯那須公設地方卸売市場	〒325-0023 那須塩原市豊浦10-1	0287(63)5111 0287(63)1335	青果 水産物
3	公設芳賀地方卸売市場	〒321-4303 真岡市八條475	0285(82)8585 0285(82)0225	青果 水産物
4	鹿沼市公設地方卸売市場	〒322-0026 鹿沼市茂呂1889	0289(63)2191 0289(63)2189	青果 水産物
5	足利丸足地方卸売市場	〒326-0338 足利市福居町254-1	0284(72)8335 0284(73)8884	青果 水産物
6	栃木県南地方卸売市場	〒323-0052 小山市大字下河原田954	0285(38)3330 0285(38)3310	青果 花き
7	協同組合大印地方卸売市場	〒324-0058 大田原市紫塚1-13-2	0287(23)6131 0287(23)4100	青果 水産物
8	佐野食品地方卸売市場	〒327-0837 佐野市植野町2005	0283(22)6425 0283(22)6485	青果
9	栃木植物地方卸売市場	〒321-3235 宇都宮市鑑山町1809	028(667)0161 028(667)6715	花き
10	栃木県食肉地方卸売市場	〒321-3303 芳賀郡芳賀町稲毛田1921-7	028(656)5991 028(656)5992	食肉
11	宇都宮花き地方卸売市場	〒321-0115 宇都宮市上御田町340	028(688)1382 028(688)1383	花き

令和3年6月1日現在

## 市場と食に関する普及啓発活動の取り組み

		令和2年度		令和元年度		平成30年度	
		実施回数 (実施校・団体数)	参加者数	実施回数 (実施校・団体数)	参加者数	実施回数 (実施校・団体数)	参加者数
市場見学会		—	—	4回	68名	3回	132名
出張市場講座		1回	120名	7回	145名	12回	150名
食育フェア模擬せり体験		—	—	1回	25名	1回	28名
施設見学	小学校	—	—	3校	171名	10校	783名
	その他団体	—	—	11団体	301名	4団体	173名

※ 市場見学会，食育フェア疑似せり体験，施設見学については，令和2年度は，新型コロナウイルス感染症の影響により中止

※ 出張市場講座は，新たな取組として「保育園鮮魚タッチ体験」を竹林保育園にて試験実施

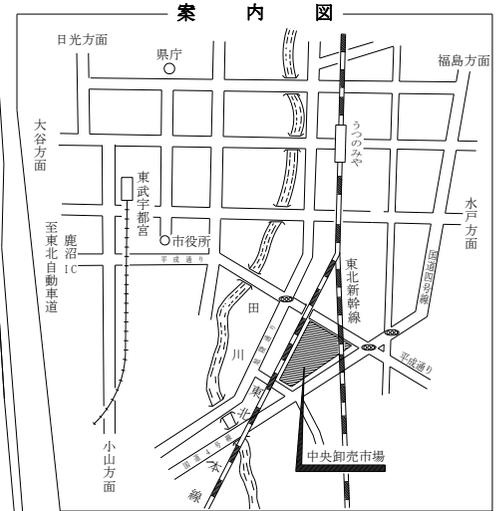


出張市場講座（保育園鮮魚タッチ体験）

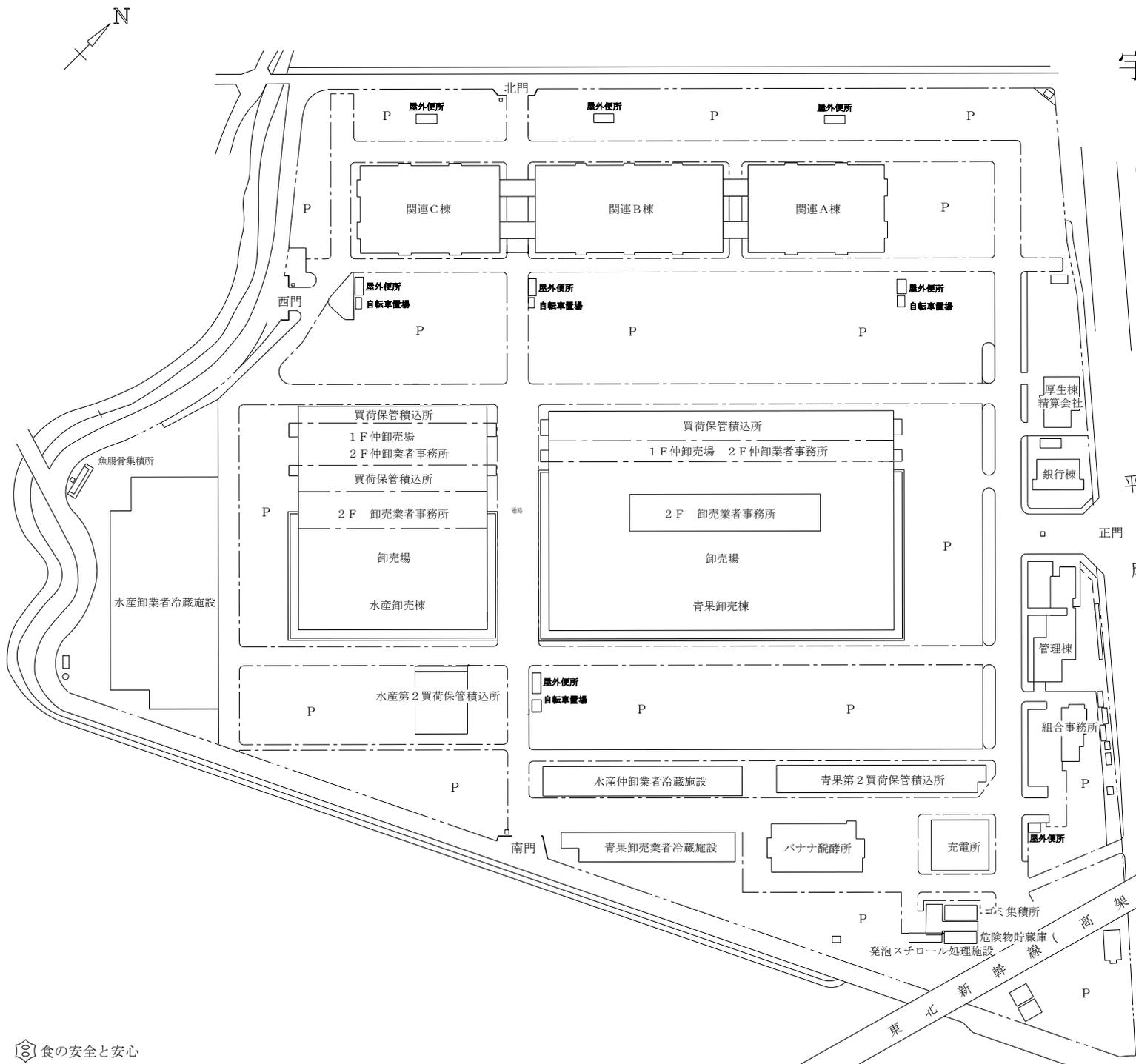


出張市場講座（保育園鮮魚タッチ体験）

# 宇都宮市中央卸売市場



宇都宮市築瀬町1493番地  
 TEL 028-637-6041  
 FAX 028-637-9692





---

令和3年度「市場概要」 令和3年6月1日発行

**宇都宮市中央卸売市場**

〒321-0933 栃木県宇都宮市築瀬町1493番地

Tel 028-637-6041 Fax 028-637-9692

E-mail [u2330@city.utsunomiya.tochigi.jp](mailto:u2330@city.utsunomiya.tochigi.jp)

ホームページ <https://schit.net/miyamarket/>

---